

## 花火大会の思い出

小嶋祥三

今宵（7月29日）、隅田川の花火大会がある。もとは両国の花火大会で、いろいろな理由で中断したが、1978年に隅田川花火大会として復活したようだ。混雑が話題になるほどの人気らしい。わたしは両国も隅田川も川べりで花火を観たことはない。小学生のころ、父が勤めていた御茶ノ水の三楽病院の屋上で両国の花火を眺めたことを思い出した。高層ビルが林立する今、昔と同じように花火を観ることはできないのではなかろうか。

犬山では木曽川で花火大会があった。8月10日だったように記憶している。勤めていた霊長類研究所は丘の中腹にあり見晴らしは良かったので、花火はよく見えた。下の写真は



研究所から西の方を眺めたもの。高台に犬山城がある。その背後は木曽川が流れている。この写真で犬山城の右下辺りの木曽川に船を浮かべ、そこから花火を打ち上げていたと記憶している。何回かは木曽川河畔で見物した。間近なので首に負担がかかった。花火はむやみやたらに打ち上げるのではなく、起承転結的な流れを考えているようだった。フィナーレは見ごたえがあった。

研究所の所長をしている時、東京に出張したが、帰りが夜になった。東海道新幹線は何本かの川を渡るが、あちこちの川で花火大会をやっているようだった。